

# ヒロシマ原爆展

入場  
無料



広島県産業奨励館（原爆ドーム）と爆心地付近 [ 撮影：米軍 提供：広島平和記念資料館 ]



寄贈：佐々木繁夫氏、佐々木雅弘氏（佐々木禎子さんの折り鶴）



寄贈：鉄谷信男氏（伸ちゃんの三輪車）



寄贈：松田雪美氏（形見のビー玉）

平成30年 7月27日 **金** ▶ 8月2日 **木** 休館日 7/30(月)

9:00~17:00 (初日は10:00から 最終日は15:00まで)

笠岡市民会館 第1会議室兼展示場 (笠岡市六番町1-10)

お問合せ / 笠岡市市民生活部人権推進課 ☎ 0865-69-2120 FAX 0865-62-5767

- 主催：笠岡市 広島市（広島平和記念資料館）笠岡市非核平和都市宣言啓発実行委員会
- 後援：笠岡市教育委員会 ●協力：笠岡市原爆被爆者会



作：吉村吉助氏（衣服は引き裂け皮膚はたれ下がりこの世の人とは思えぬ姿の負傷者たち。声も立てず黙々と郊外へ逃げていく。）



寄贈：山本邦義氏（焼け焦げた水筒）  
[被爆資料・絵所蔵：広島平和記念資料館]



作：石津一博氏（燃える市街と逃げる人々）

## 開催にあたって

1945年8月6日8時15分に広島市、8月9日11時2分に長崎市に原爆が投下されました。

笠岡市は、核兵器廃絶と世界の恒久平和を念願し、昭和60年3月に「非核平和都市宣言」を行っています。被爆から73年目をむかえ、被爆者の高齢化が進む中、あの悲惨な原爆被害の状況を再び繰り返さないために、平和や命の尊さを伝えていかなければなりません。

この原爆展では、被爆資料や遺品、パネル展示、被爆体験証言などを通じて、核兵器の恐怖や非人道性を伝え、核兵器廃絶を訴えます。

この展示会が核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、新たな一歩を踏み出すきっかけとなれば幸いです。

### ◆被爆体験証言 ～被爆者によるご本人の被爆体験のお話～

7月27日(金)13:30～14:30 笠岡市民会館 ホール 定員:900名  
7月28日(土)11:00～12:00 笠岡市民会館 研修室 定員:40名

**参加無料**  
申込不要

### ◆おかやまコープ井笠エリア主催「平和のつどいin笠岡」

～福山工業高等学校の計算技術部による被爆前後の広島のVR製作に関するお話～

7月31日(火)10:00～12:00 笠岡市民会館 2階第2会議室

参加費:1人100円(託児あり1人100円)要申込

お問合せ/おかやまコープ井笠エリア事務局 ☎086-256-2677



全焼全壊した広島電鉄市内電車 [撮影：川原四儀氏 提供：広島平和記念資料館]



米軍機より撮影したきのこ雲 [撮影：米軍 提供：広島平和記念資料館]